

北海道



“どさんこ”も子どもたちを歓迎

楽しかった北海道

横芝小6年

並木 祐



僕は、初めて北海道に行きました。僕にとつて、北海道では、生まれて初めての体験ばかりでした。

まず羽田空港から飛行機に乗るのも初めて。ドキドキ、キョロキョロしながら乗る前のチェック。ここでは、プザーが「プー」と鳴って、僕は、「エーおれ何かしたかな」またドキドキ。飛行機では少しよってしまつたのがつらかったけど無事に釧路空港についた。北海道に一步でたら、天気はあまりよくなかつたが、さすががしさと開放感を感じた。気温も千葉県はものすごく暑かつたけど、北海道はすこくすがすがしかつた。

北海道での一番目の見学場所はつる公園、ここではつるの飛び立つ姿が見られてうれしかつた。午後5時ごろには、少年自然の家につきました。今夜は星座観察ができると期待したが残念にも雨で中止になってしまつた。



華麗な姿を見せてくれたタンチョウヅル

北海道へ行って

上堺小6年

伊藤 宏代



晴れていたたらどんなにきれいな星が見られたかな。2日目の昼食は、北海道名物『鮭のチャンチャン焼き』を食べました。これがものすごくおいしかつた。

続いて、カヌーこれも初めて。さいしよは木などにポコポコぶつかり、どうなるかと思つたけどだんだん慣れてきて、こげるようになったかと思つたら終わつてしまつたのが少しぎんねんでした。もつとやりたかつたな。夜は、七宝焼きにチャレンジ。ぜんぜんうまくできなかったけど、おかささんのおみやげになりました。

この2日間は、おいしい物を、食べ楽しい遊びをおしてもらい。小学生最後の大きな思い出ができました。

私は、八月一日から三日まで北海道へ研修旅行に行つてきました。

一番楽しかつたことは、初めてのカヌー体験をしたことです。始めカヌーにのつた時ゆらゆらゆれてこわかつたけれど、こいでいるうちに、楽しくなつてきました。それから橋の下には、魚がいっぱいはねていて、すごくびっくりしました。

ゴールについたときには、手や足がすごくいたかつたです。でも、またカヌーをやつてみたいと思ひます。ほかにも、楽しかつたことは、七宝焼きでペンダントをつくり、上手にできたことです。

それから、二日目の昼食のちやんちゃん焼はとてもおいしかつたです。それに、自然公園で見たタンチョウヅルもすこくきれいでした。往復の飛行機では、り陸するときがすこくこわかつたけれど飛んでいるときは、まどから見た雲がすこくきれいでした。

私は、北海道に来てよかつたなあと思ひました。それから不思議に思つたのは、犬がいないことです。私たちの千葉県の横芝町では、犬をかつている家がたくさんあります。北海道に犬がいないわけが知りたいです。また北海道に行きたいなあと思ひました。

※中学生については、来月号に掲載いたします。



岸にぶつかりながら進んだカヌー